



5月25日、室蘭市の入江陸上競技場で、第31回北海道小学生陸上競技記録会(第15回室蘭地方小学生陸上競技大会)が開かれ、5年女子の走幅跳で、自己ベストを22センチ更新する3歳61センチを跳び優勝。北海道大会出場への切符を手に入れました。


**室蘭小学生陸上競技大会  
走幅跳で優勝**

このか  
**小林樹花さん**  
 (虻田小学校5年・新谷陸上クラブ)

大会では、1回目に同記録を出しトップに立つと、残り2回の試技でも頂点を譲らず、2位に32センチ差をつける堂々の勝利となりました。

小学3年生の時、両親の勧めで新谷陸上クラブに入会。

「自分で頑張った分だけ記録にあらわれるので、陸上は楽しい」と週3回の同クラブでの走力をつける練習以外にも小学校のグラウンドでの走幅跳の練習も行っていて、熱心な練習姿勢に芯の強さを感じます。

指導している新谷政照監督は「生まれ持ったの跳躍力が素晴らしい。まだまだ伸びしろがあるので楽しみ」とこれからの活躍に期待しています。

「全道大会では、4歳を超えられることが目標」と更なる記録への挑戦を笑顔で話し、日々の練習にも力が入ります。全道大会は7月14日～15日函館市で開催。

**第22回YOSAKOIソーラン祭り**  
**とうや湖踊る社中**  
**参加**  
**洞爺湖町をPR**

**第22回YOSAKOIソーラン祭り**が札幌市で6月5日～9日まで開かれ、国内外の271チーム、約2万7千人が、市内の21の会場で演舞を披露しました。

とうや湖踊る社中(田鍋直征代表)も17回目の出場を果たし、町内からも真屋町長をはじめ町民が応援に駆けつけ、洞爺湖町を多くの観客にアピールしました。

とうや湖踊る社中は、町内唯一のよさこいチームで、現在会員は20人。

平成6年7月に、旧洞爺村の



大通り南パレード

洞爺夏祭りを盛り上げようという志が集まったのが結成のきっかけで、以来YOSAKOIソーラン祭り、洞爺夏まつり、虻田神社祭典、洞爺八幡神社祭典、町民文化祭に参加。町内のお祭りには欠かせない存在となっています。

9歳から67歳まで幅広い年齢層が集まり、毎週火曜日と金曜日19時から21時まで洞爺総合センターで練習を行っています。

いっしょに楽しく踊りませんか。興味がある人は、橋本ひとみさん(82・5003)まで連絡ください。



札幌駅南口での演舞

**広 告**